



築上町社会福祉協議会

No.41

2014 (平成26年) .5.1

社協だより



このたび
築上町社会福祉協議会と築上町は
災害ボランティアセンターの
設置・運営に関する協定書を
締結しました。



この協定は、築上町内において地震、風水害等による大規模災害が発生し、ボランティアによる支援活動が必要となった場合、社協がボランティアセンターを設置・運営し、ボランティアの募集や活動を支援するものです。



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。

会長就任のご挨拶



社会福祉法人 築上町社会福祉協議会
会 長 内 藤 道 夫

新緑の美しい季節になりました。町民の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。社会福祉協議会会長として4期8年間の任期を全うすることが出来たことは、町民皆様のご理解ご協力と、関係各位のご支援を頂き深く感謝申し上げます。

去る、3月31日の理事会で、平成26年度、27年度の会長の決定を頂き引き受けることになりました。今後とも、町民皆様にはご理解ご協力と、関係各位のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

高齢化の急速な進展の中、町民の誰もが住み慣れた地域で生きがいをもって、安心して暮らすことが出来るよう、お互いの自立を考え合う地域社会を築いていくことが一層重要になっています。

■平成26年度の主な事業として

I. 本年度は、現在行っている「ひとり暮らし75歳以上の高齢者見守り事業」を更に事業所と協力協定を結び組織拡大に努めます。

- (イ) 平成26年3月19日 築上町商工会議と協定書に調印。
- (ロ) ネットワーク拡大に努めます。

II. 平成25年4月24日

京築地区社会福祉協議会（7社協）、県社協と災害時の相互支援協定を締結しました。この協定は、災害発生時に支援を必要とするひとへの援助。ボランティアセンターの設置、職員間の派遣、資材の提供など相互に助け合っていく内容です。

- (イ) 平成26年3月3日 築上町と災害時の協定書締結
築上町と災害発生時、町がボランティアセンターの設置を必要と求めた時に築上町社会福祉協議会にボランティアセンターを設置する。
- (ロ) 被災地の情報の収集や派遣業務を実施し町民の安全、安心を守ってきたい。

今、地域の福祉活動の一層の充実が求められています。町民皆様にも今以上のご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます、会長就任のご挨拶と致します。

平成26年度 築上町社会福祉協議会事業計画

平成26年度事業の概要

築上町社会福祉協議会は、さまざまな事情から福祉サービスを必要とするようになって、これまでつくりあげてきた(本人の)地域での関係を維持し、社会的な活動に参加できる工夫づくりを行うとともに、誰もが自分らしく誇りを持って、地域の一員として普通の生活を送ることができる体制づくりを継続して行います。

本年度は、現在行っている「ひとり暮らし高齢者等見守り事業」から、地域の防災時における見守り方法や、災害時のボランティアセンターの設置に必要な支援づくり(人材確保等)や、在宅での暮らしを支援するインフォーマルな福祉サービスを整備することを重点課題とします。

また、現在行っている賛助会費事業、共同募金関係事業の理解と協力を得るために、社協だより等に広く事業の紹介を行います。

そこに住む人たちの互助の精神が、地域独自の福祉サービスを作り上げる基本となります。私たちは「ここに住ん

で良かった」といえる福祉活動を行います。

なお、今年度は築上町社会福祉協議会の目指す地域福祉事業の要となる地域福祉計画の策定準備を行います。

また、築上町児童館で行っている3つの事業(児童館事業、学童保育事業、子育て支援事業)の充実を図るため安心して利用できる「築上町学童保育等、安全管理・危機管理マニュアル」を作成し、安心して利用できる児童館にしていきます。

築上町社会福祉協議会の平成26年度の主な事業内容は下記のとおりです。

記

1. 在宅での暮らしを支援する福祉サービス事業の支援方法を整備
2. 見守り事業協力事業所との協定締結
3. 災害時の地域防災ネットワーク事業(地域自治会と連携し行う)
4. 地域福祉計画の準備
5. 会費事業の会員確保及び共同募金事業の充実

(単位:千円)

平成26年度 築上町社会福祉協議会予算

区 分	勘定科目大分類	金 額	備 考	
経常活動による収支	収入の部	会費収入	3,160	25年度の会費収入を今年度使用します。
		寄付金収入	3,300	一般寄付、香典返しです。
		経常経費補助金収入	48,658	社会福祉事業に対する補助金です。
		助成金収入	2,192	都道府県受託金及び介護職員交付金です。
		受託金収入	113,170	築城・椎田センター・児童館管理料及び在宅サービス委託料等です。
		事業収入	16,446	食の自立支援事業、介護保険利用料収入などです。
		共同募金配分金収入	4,903	県共同募金会からの配分金収入です。
		介護保険収入	19,323	介護保険のサービスを提供した収入です。
		雑収入	394	自動販売機手数料、常設バザーの収入等です。
		受取利息配当金収入	11	預金利息です。
		経理区分繰入金収入	5,459	必要経費を他の経理区分から繰入した合計額です。
	収入合計	217,016		
	支出の部	人件費及び事務費支出	116,634	職員人件費及び事務的経費です。
		事業費支出	88,212	介護保険事業及び町受託事業、地域福祉事業等の事業経費です。
		助成金支出	2,303	各種団体助成金等です。
		負担金支出	200	各種団体情報収集に係る負担経費です。
		経理区分繰入金支出	5,459	必要と思われる経理区分に繰出した合計額です。
		支出合計	212,808	
	資金収支差額		4,208	
財務活動収支	収入	預金積立金取崩収入	0	
		退職共済金返還金収入	0	
		財務活動収入計	0	
	支出	その他の支出	3,228	
		財務活動支出計	3,228	
	財務活動収支差額		△3,228	
当期資金収支差額		980		
前期末払資金収支差額		3,942		
当期資金収支差額合計		4,922		

広報部会より



福祉入門教室 講座2に参加して

3月22日「自愛の家」で行われた、北九州市消費生活センターの森十四子先生の講座「エンディングノートの具体的な活用」に参加しました。

以前からエンディングノートには興味があり、書かなければいけないのかな、書いた方がいいのかな、この思いはありました。

今回の講座に参加して勉強したのは、何の為に書くのかという事。

それは、それぞれの立場の確認の為。

書きやすいところから、事細かに書かなく大まかに、おだやかにゆつくりと。そして一人で書く部分と、介護・看護・病気の治療方法など、家族、地域と一緒に話し合って考えて書く部分があつていい事。

自分のエンディングの事を頭に入れて、まわりの人達と話し合う、そして自分の想いを伝える。家族との意思の疎通が次世代へのバトンタッチになると・・・

そしてこれからの人生をより良く過ごすには、「かき・く・け・こ」を心がけながら過ごしましょうと。

か・・・感動、感謝、鏡を見る。

き・・・きくばり、目配り

く・・・くよくよしない、ストレスをためない、なんでもいい様に考える。

け・・・けんかをしない、けんかの種をまかない、相手をほめる

こ・・・ことば使いに気をつける。

この事を心がけながら、充実した日々を送りたいと思いました。



広報部会委員 吉田 富美代

歳時記

五月のこと

サツキ 皐月

「皐」という字は古代中国から使われていて、この字をもつて五月となすことは中国の古典にも出ているとの事。

異称は、多草月、梅夏、仲夏、長至、星火、東井、開明、啓明、薫風など40近くあるとのことですが「薫風」は唐の太宗の詩に「薫風南より来り、殿閣微涼を生ず」とありますが夏の南または南東より吹く匂うような感じの快い風の事を中国では薫風といい、日本でも室町時代あたり使われるようになったようです。この風は日本を中心に考えれば南に高気圧、北に低気圧があるといった南高北低型（夏型ともいう）の気圧配置のときに吹く。気まぐれだった春の天気もようやくおちつき、木々の新緑のあざやかさが匂うばかりに感じられる。さわやかに吹き渡る風はかおりを運んでくれるかのように薫風と名づけるにふさわしく、そこから「風薫る」ということが生まれたそうです。またこの月は祭りの多い月

● 博多の街が興奮にわきかえる

● 市民の祭り「博多どんたく」

● みちのくの古き儀式を再現した大祭「平泉藤原祭り」

● 京都の町に王朝文化が開花する葵の祭り「葵祭り」

● 奈良市の篝火が映し出す幽玄の世界「興福寺薪能」

● 豪華な曳山が名高い北陸を代表する祭り「青柏祭」

● 江戸情諸を満喫させる活気あふれる祭り「神田祭り」

● 武者行列が延々と続く家康ゆかり祭り「日光東照宮祭」

● 神戸の街を彩る見事な武者行列「楠公祭」

● など日本各地での祭り。ゴールデンウィーク、行楽の季節です。お出かけの方も多いかと思えます。初夏の一日をお元氣にお過ごし下さい。



広報部会委員 大森 キヨ子

寄付金のお礼

築上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。ご芳情に対して厚く御礼申し上げます。

この浄財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使用させていただきます。なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。

(平成26年2月21日～平成26年4月21日)

《香典返し》

◆椎田地区

〔湊〕 南 朝比奈 義 美様 (亡母 ヒサ子様)

〔椎田東〕 藤 長 英 行様 (亡母 文子様)

〔岡〕 部 友 美様 (亡母 林フジ子様)

〔椎田西〕 福 岡 桂 子様 (亡夫 覺様)

〔西高塚〕 高 崎 小夜子様 (亡夫 博司様)

〔江〕 本 祐 二様 (亡母 マツ子様)

〔宇留津〕 原 和 幸様 (亡母 幸子様)

〔佐〕 藤 清 子様 (亡夫 穰様)

〔今津〕 平 尾 春 彦様 (亡妻 英子様)

〔前〕 田 健 兒様 (亡父 昭雄様)

〔大〕 石 和 敏様 (亡母 小枝子様)

〔西八田〕 大 庭 久 男様 (亡妻 高橋ミサ子様)

〔出〕 口 秀 人様 (亡母 サキ子様)

〔隅〕 田 アイ子様 (亡夫 利数様)

〔正毛田〕 平 野 千代子様 (亡夫 正明様)

〔正〕 松 本 演 子様 (亡夫 香月様)

〔山〕 添 自 見 美佐子様 (亡夫 和行様)

〔上ノ河内〕 正善寺門徒一同様 (亡前坊 寺白川昌子様)

◆築城地区

〔本〕 庄 椋 本 浩 崇様 (亡祖母 イソ子様)

〔一〕 木 隆 政様 (亡父 節彦様)

〔遠〕 藤 芳 子様 (亡夫 為義様)

〔松丸〕 中 川 テル子様 (亡夫 久吉様)

〔上深野〕 塚 本 タケノ様 (亡夫 大三郎様)

〔奥〕 村 三喜男様 (亡母 ユクヨ様)

〔下香宮〕 宮 本 昇 昇様 (亡妻 フミ子様)

〔安武〕 福 内 潔 潔様 (亡母 キクノ様)

〔吉〕 元 正 男様 (亡妻 勢津子様)

〔赤幡〕 西 本 数 博様 (亡父 的夫様)

〔上築城〕 野 村 あ い 様 (亡夫 三明様)

〔大〕 西 憲 宏 宏様 (亡妻 日出子様)

〔白〕 石 一 彦 彦様 (亡父 重勝様)

〔東築城〕 進 白 静 茂 茂様 (亡夫 勝彦様)

〔下別府〕 中 村 求 求様 (亡母 トヨ子様)

〔末〕 永 正 剛 剛様 (亡母 政子様)

〔上〕 村 ヒナ子様 (亡夫 康弘様)

〔船迫〕 内 海 久 年 年様 (亡母 愛子様)

〔井〕 上 純 一 一様 (亡母 菊枝様)

◆町外

〔中津市〕 田 中 純 子 子様 (亡夫 正義様)

《一般寄付》

● JAさくら会様

● リサイクル福祉



平成26年度

入門手話講習会

受講生募集

「手話」は素晴らしいふれあいをしたいという気持ちを託した目で見る言葉。この素敵な言葉をあなたも一緒に楽しく、協力しながら学んでみませんか。たくさんのご参加をお待ちしております。



開催日時

6月5日～10月23日
〈全20回〉

毎週木曜日

19:00～21:00

8/14は
お盆のため
休講

場 所 築上町椎田社会福祉センター「自愛の家」

講 師 町内在住言語聴覚障害者

協 力 築城手話の会

受 講 料 1,500円(テキスト代等)

募集定員 20名(定員になり次第締切) 最小催行数 5名

申し込み 5月1日(木)～5月30日(金)までの間(土・日・祝日は除く)
電話にて申込を受け付けます。

受付時間 8:30～17:00(土・日・祝日は除く)

主 催 社会福祉法人 築上町社会福祉協議会

申 込 先

築上町社会福祉協議会
TEL:56-2223

※過去の入門受講者
でテキストを持って
いる方は300円



男性料理教室 受講者募集

日 程 平成26年5月～平成27年3月までの第3火曜日

全9回(1回研修有) 午前9時30分～午後12時

※講師の都合により日時の変更が多少ある場合があります。

場 所 築上町築城保健センター「チアフルついき」

対 象 者 60歳以上の男性の方で町内に居住している方
受講3回以下の方

定 員 25名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参 加 費 3,000円(研修費)

講 師 ● 北野 幸枝さん(役場管理栄養士) ● 松田 裕光子さん(役場栄養士)

急に1人暮らしになったときの食事、男性のあなたは
どうしますか。簡単でおいしい料理を楽しみながら作ってみませんか?

■ **申 込 み 期 間** 平成26年5月1日～5月23日まで(土・日除く 8:30～17:00)

■ **申込み・問合せ** 社会福祉法人築上町社会福祉協議会 TEL 56-2223へお電話にてお願いします。
なお、募集定員に満たない場合に限り、過去3回受講された方の参加も受付ますのでご連絡下さい。

編集後記

新緑の爽やかな季節となりました。

新年度の新しい事業が始まって1ヵ月が過ぎ、それぞれに職場や学校に少し慣れ充実した日々となっているのではないのでしょうか。

広報部員一同、皆さまに社協の行事等をご理解、ご協力、ご参加をして頂けるように努力しています。

お気付きの点や投稿がございましたら社協までお願い致します。

広報部会委員
畦津 多恵子



笑顔でふれあい ワークショップ参加者募集

日 時 平成26年5月31日(土) 11:00～13:30

会 場 すぱーく築城

参加費 1人 500円(小学生以下 200円)

定 員 50名

申込先 築上町社会福祉協議会 電話 56-2223 FAX 56-2244
5月26日(月)まで電話もしくはFAXにて申込ください

障がいの
あるなしに関わらず、
たくさんの人と出会える
楽しいイベントです。

障がいのある人同士や障がいのある人ない人が、お互いを知り合うための集まりです。

BBQやおしゃべり、ゲームなどで、みんな一緒に楽しみましょう。
障がいのあるなしに関わらずいろんな人と出会いたい方、参加お待ちしております。